



図書館だより

市立図書館 本館(広見) ☎0111 5120
帷子分館 ☎0111 8530
桜ヶ丘分館 ☎0111 3473

休館日 本館・分館共通
毎週月曜日、28日(金)

展示のご案内(本館)

「メルヘンBOX 手づくり絵本」展
(メルヘンBOX)
期間 2月1日(土)～27日(木)
手づくり絵本の会メルヘンBOX15
年目の作品展です。どうぞ手に取って
ご覧ください。

新しく入った本

「いじめ問題をどう克服するか」
尾木直樹 / 著 (岩波書店)
「名著で読む世界史」
渡部昇一 / 著 (育鵬社)
「デッド・オア・アライヴ 江戸
川乱歩賞作家アンソロジー」
薬丸岳ほか / 著 (講談社)

「向かい風で飛べ！」
乾ルカ / 著 (中央公論新社)

「武器より一冊の本をください 少
女マララ・ユスフザイの祈り」
ヴィヴィアナ・マツツア / 著
横山千里 / 訳 (金の星社)

「あいうえおんせん」
林木林 / 作 高島那生 / 絵
(くもん出版)

「いのちをいただく みいちゃんが
お肉になる日」
坂本義喜 / 原案 内田美智子 / 作
(講談社)



かにっ子タイムの様子

MEDIA INFORMATION

GATV いきいきマイタウン 番組案内

ケーブルテレビ可児 (デジアナ7ch、デジタル12ch) で毎日放映中!!

2/1(土)～7(金)

●**ようこそ！市長室へ**
今回のテーマは、「初めてのネーミングライツ」。可児市初となったネーミングライツですが、なぜ取り組む必要があったのか。その背景やねらいなど、ほかの取り組みと合わせてお話しします。

2/15(土)～21(金)

●**好きなのはカニダー**
今回は、「市民のみなさんが行政サービスと負担についてどのように考えているか」を調査します。どのような結果が出てくるのか、お楽しみに！

2/8(土)～14(金)

●**完成間近！運動公園スタジアム**
平成26年4月からオープンする可児市運動公園スタジアム。ネーミングライツパートナーの決定や、申し込み方法、使用料などについて紹介します。

2/22(土)～28(金)

●**美濃桃山陶講座①**
美濃桃山陶について、学芸員がわかりやすく解説するシリーズの第1話。美濃桃山陶ってなんだろう？という人も、この機会にぜひご覧ください。

★**簡単！山ごはんレシピ**
放送時刻 月～金曜日 7:30・12:00・17:00・19:00・21:00・22:00
土・日曜日 7:30・12:00・14:00・19:00・20:30・22:00
※番組の内容や時間は変更することがあります。
※デジタル12chのデータ放送で、市政情報も発信しています。

FM rara 55
76.8MHz
KANI, MINOKAMO, MITAKE

放送中

災害など
緊急時には、
特別放送を
します。

月～金の午前8時からは、市政情報を、毎週土曜日の午前10時からは、地域の市民活動などを放送しています。毎週木曜日の午前11時20分～11時40分は、市長や市職員が出演するコーナーもあります。お聞き逃しなく！



運動公園スタジアム(建設中)

「初めてのネーミングライツ」

寒い日が続くと思われ、春の到来が待ち遠しいです。そして、春と一緒にやってくる運動公園スタジアムのオープンを楽しみにしておられる方も多いと思います。

このスタジアムに「KYB」のタイトルが掲げられることになりました。

た。可児市初のネーミングライツ(公共施設への命名による支援)にご応募いただいたものです。年5百万円3年契約で、毎年の維持管理経費に当てさせていただきます。県内初の全面人工芝などスタジアムの特性や、市のスポーツ振興支援などを、しっかりとご評価、ご理解いただき、本当に感謝しています。

地方自治体の財政難を背景に、ここ5年くらい前から、全国的にネーミングライツの取り組みが盛んになっています。大阪府の泉佐野市では、市の名称そのものを売りに出して、物議を醸しました。真意は市の財政難の広報だったようです。行政改革といえども、市の公共性というものをしっかりと認識した上で、進めなければならぬということだと思います。



市長室へようこそ！



本市でも、広告、イベント協賛、資産売却、国や県からの補助金確保など、いわゆる外部資金の確保を積極的に進めています。市への寄附金も、従来の年平均9百万円程度から、ここ2年間は、3千万円を超えるようになりました。平成24年から始めたふるさと応援寄附金制度が大きく貢献しています。ご寄附いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

株式会社ケーブルテレビ可児の株売却収入約4億2千万円は、中学校のエアコン設置費用の原資に活用させていただきます。

大切なことは、税金など貴重な財源を市民福祉の向上に有効に活用することです。議会や監査のチェックをいただくのと併せて、市民目線での意見をいただく、事業評価市民



事業評価市民委員会 報告書の提出(25年度)

可児市長 高田成輝

委員会もこの一環です。3年間で通りの事業をチェックいただきまして、また新たな形でスタートしたいと、現在検討を進めています。

スタジアムは、野球、サッカー、グラウンド・ゴルフなどのスポーツの他、いろいろなレクリエーションにも使えます。周辺には、健康器具を配置した周回コースがあつて、楽しく散策、ジョギングすることもできます。大切な財源を費やす施設です。市民の皆さんにどんなに使って欲しいと願っています。